

社団法人 長崎青年協会会報



発行/
長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 田代 博昭
編集/広報委員長
松尾 秀二

3



今年度一年間
ご苦労さまでした。

社団法人
長崎青年協会憲章

我々は会員の団結と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の親睦を図り
もって地域社会の発展に
寄与する事を目的とする

● 3月22日(金)・例会
卒業者を送る夕べ

▲本年度の表紙は、各委員会を
紹介してきました。最後に役
員の方々と事務局の女性を掲
載してこのシリーズを終わら
せます。

本年度
スローガン

Hand made Revolution

明日の長崎を築くための手作りの変革

特別臨時総会開催

2月21日(木)
ホテルニュー長崎



会長挨拶

田代 博昭

皆さん、今晚は、先週までは暖かい日が続いていましたが、2月に入りまして急に寒くなってまいりました。先日現役会員によるゴルフ同好会がありまして、寒い中私も参加致しました。参加者の方には、風邪をひかれた方もおられるようですので皆様も体には気を付けて下さい。本日の臨時総会は会費の値上げの件及びその具体的な金額を皆様に御提示し、御承認をいただきたいと云うことです。昨年の11月から船越君が中心となって「会

費を考える審議会」を、各委員会から代表者に出席していただき、平成3年度4月より会費を値上げさせていただく事を皆様に御提示、審議していただいた訳です。会費の値上げの理由としては、諸物価の上昇があるのですが、もう一つの理由としては、青年協会の活動に於ける活性化ができればと云うことです。会費値上げに関する意見と云うものが、皆様の協会に対する活発な意見の引き金となってくればと思っておりました。次年度におきましても、全体事業があります。また25周年におきましても全体事業が考えられます。そう云う折に、皆様の活発な意見が予想されます。今後そのような意見等が青年協会の組織においても必要になるかと思ひます。本日はそのことも含めまして皆様の御審議をお願い致します。

会長あいさつの後、議長に熊沢君をおき、先に理事会では承認済みの会費値上げ額2000円についての審議へと移りました。まず、船越君の経過説明の後、拳手による態度表明の結果、満場一致（出席者）で承認に致りました。この額は来期4月より実行されることとなります。特別臨時総会后、通常の例会へと移り、講師の先生の講演が始まりました。



国鉄から JR九州になって

JR長崎駅長
藤川 嘉昭氏

今回は講師としてJR長崎駅長の藤川喜昭氏をお招きいたしました。

まずJR九州の広報ビデオを観せていただきそのあと、長崎駅の歴史、国鉄からJR九州になるにあたり、目指した民営化とは、等のお話を御伺いいたしました。以下講演内容を要約いたします。

日本鉄道の発祥の地は長崎だそうです。1865年にトーマス・グラバー氏が長崎に600mのレールを敷いて英国製の蒸気機関車を走らせたのが始まりと言われてます。では長崎での国鉄の始まりはと云うと1897年(明治30年)に長与から長崎(現浦上駅)間の開通でありました。しかしその当時は、大村に軍の施設があったため、6年くらい前から門司～佐世保～大村間は開通していました。そして大村～長崎の開通により現在の長崎本線のもとが出来ました。現在の長崎駅が出来たのは明

治38年のことです。そしていくたびかの改装を経て、また昭和63年11月の改装によって出来あがったのが、現在の長崎駅、ファッションナブルな駅が誕生いたしました。

国鉄からJRへと改革されていった経過と意義はどのようなものであったのでしょうか。昭和61年の決算が収益で1256億円、損失が2028億円くらいで、約800億の赤字でした。過去からその様な状態が続いてる訳です。これではどうしようもないと云うことで民営化が始まりました。

時代は変化しています。乗り物も列車だけではなく、いろいろある時代です。競争の中にある中にあるのだという意識の中からJRは生まれてきました。全部が画一的なサービス体制から地域の要望に応えるサービスが必要な訳です。JRになってからいろんな事業を行なっております。そしてJR九州の企業理念は「くらしの窓、ふれあいの道、人と町とのふれあい」を通して生き生きとした明日を開くお客様企業、つまり「お客様あつての企業ですよ」と云うことなのです。行動理念は、お客様の気持ちとニーズを第一に考え、チャレンジ精神を持って企業展開に尽くすことです。そして、お客様に満足していただける真のサービス業として前進していくことです。

松尾浩くんでした。

長崎伝習所派遣研修を終えて

横浜まちづくり研究会とみなとみらい21

企画委員長 金田 芳裕

去る2月12日から2月14日までの3日間、長崎伝習所の派遣研修ということで、横浜市のまちづくりの視察を行わせてもらいました。



▶ 研修参加のメンバー

横浜という土地柄については、経済的規模は別として、長崎との共通点がかなり多く見られると思います。明治時代の洋館建築をはじめとする数々の文化的史跡の保存や景観条例の施行による景観保護区など行政と民間が一体となった「まちづくり」を実施されています。その一つとして、メンバーの80%を行政の若い人達が構成する「横浜まちづくり研究会」。

10年ほど前に出来たこの会は、アフター5にそれぞれの横浜への思いを持ち寄り、これからの横浜について、夢(ロマン)を語ることから始まって行ったそうです。それが、数多くの壁にぶつかりながらも着実な実績としてまちづくりに、又、行政の中に反映されているように思われます。

伊勢佐木町モール、馬車道通り商店街、大通公園、元町商店街、山下公園、海の見える丘公園、赤レンガ倉庫群、横浜ベイブリッジといった横浜として代表的な「まちづくり」を前提とした人材育成、そして、自分たちの生まれ育った街の文化の伝承、新しい感覚(東京の副都心として)の街並みづくりなど、過去と現在と未来が素晴らしく調和し、躍動感に満ち溢れたものを痛切に感じた。それらには全て、行政だけで独り歩きするのではなく、又、民間だけの一人よがりでもなく、その両方が常に二人三脚を行える体勢が、確立されているものと思います。前にも述べたように、経済的な比較は出来ませんが、人的比較は出来得るものです。それらを考え行うものは、そこにねづいている人間が中心となっていると思います。

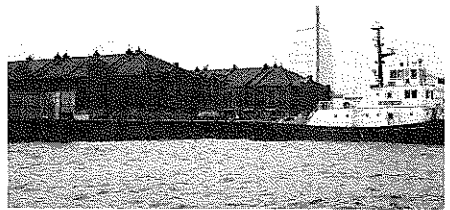
この研修に参加した私は、大変大きなカルチャーショックを隠しきれません。というのも、横浜に行って多くの人達と出会い、話す機会を得ることが出来ました。そのとき、皆さん言われたことは、「長崎はいいですよ。腐るほどある文化や歴史(名所史跡)が、そこら中に豊富に転がっているじゃないですか。横浜は、開港以来、たかだか百数十年の歴史しかない。だからこそ、その中で限られたものを必死で守り、又、それらを新しい感覚で作っていくしかない。」と言われました。そのとき改めて「私の中の長崎」というものが分ったような気がしました。というのも、生活風土の違いはあれど、いかに長崎、及び長崎人がぬるま湯的感覚で「まちづくり」を行って来ているかということです。行政にしてもそのことが言えます。又、我々、「まちづくり」に携わろうとしている人間にも言えます。今までのような感覚での長崎の「まちづくり」は、行き詰まってしまうような気がします。我々市民も改めて「わがまち長崎」を見直し、これからの長崎を作っていくために、もっと数多くの人が意見を言える場所を、ネットワークを、作っていくことが必要な気がします。

最後に、(社)長崎青年協会として、この体験学習を有効に活用出来るよう、研究し、実践していくことが、地域社会の発展に寄与することだと思います。



◀ 横浜元町

▶ 明治時代の赤レンガの建物と近代的なホテル



青春の黙示録



『ゴミ箱と魔術団』

昭和63年卒業 森山 茂

それは今から12年前のある暑い夏の夜のことだった。私は友人(黒瀬君)と二人で「スナック橋本」で飲んでた。そこへ今思えば例会か理事会の帰りであったのだろうか、スーツを着た10人ぐらいのおじさんたち(当時はおじさんに見えた)が、入ってきて「青年協会のことは聞いたるやろ、すぐはいらんね」とその中の一人の小柄なおじさん(勝本先輩だったと思う)から半強制的に入会を誘われた。以前から少し話は聞いていたので、その場で友人二人と一緒に入会ということになりその年の10月、正式に協会員となったのである。これが私と青年協会との衝撃的な出会いであった。入会してしばらくは内気な性格が災いしたのか、あまり会にもなじみず、なんとなく例会にも出席していたように思う。ところが入会して三年目の昭和55年、町の中に散乱したゴミ対策の一つとして「みんなで築こうきれいな長崎」というスローガンのもとに、各会員がスポンサーを募り市内の自治会へゴミ箱を寄贈、そしてその翌年には「みんなで盛り上げよう長崎くんち」とい

うことでインド魔術団を招き、多くの子供たちにおくんちの楽しさを提供した。この二つのイベントを通じて会員の行動力、団結力を目の当たりに見せつけられ、青年協会の魅力にとりつかれていったのである。

それからはいろいろな協会活動にも積極的に参加するようになり、多くの先輩、後輩とも出会えた。そして一番思い出すのは、昭和62年の江戸町公園の「おくんちパーク」である。会員総動員でつくった広場。ゲームコーナーやうどんコーナー。多くの子供たちで賑わうおばけ屋敷、そして前夜祭で招待した施設の子供たちや先生の笑顔。どれをとってもなつかしい。その他いろいろな思い出を胸に私は二年前、エムプレムの付いた紺のブレザーを着て卒業した。先日机の中を整理していると、小さなバッジが出てきた。なんと10年間使った協会のバッジである。もう二度と使えないバッジだと思った。いやまてよ、もしかしたら、あと10年か20年後、今小学校6年生の息子が使うかもしれない。私はそっと机の奥へそのバッジをしまった。

後期新入会員研修会行なわれる。

去る2月23日(土)、午前中は今年初の積雪で交通網もままならない日ではありましたが、夕刻6時30分より、銀鍋を会場として今年後期の新入研修が行なわれました。あいにくの天気で、参加予定者が若干出席できないこともありましたが、多数の出席者で、一応担当委員会もホッとされていたようです。この会は研修と云うことで、すべて新人会員の方の企画で催されました。進行の司会者から受付からすべて新人の方の手づくり研修会ということでしょう。約2時間半、討論会やゲーム等が行なわれ、出席された会員の方も楽しい研修風景に満足されていたようです。

青年団体フォーラムへ参加!!

去る2月17日(日)、諫早文化会館に於いて、平成2年度青年団体フォーラムが開催されました。主催は長崎県教育委員会によるもので、長崎県内の様々な青年団体が集う催しで、『地域社会づくりには青年の力は欠かせない。地域に生きる青年に期待する』という様な趣旨でありました。参加団体は11団体。その中の一つに長崎青年協会もいた訳です。参加団体紹介のところで、当協会からは田代会長と劉次年度会長のお二人が壇上に立ち、当協会の紹介などを約5分間、スピーチされました。その後、シンポジウムが行なわれ、いろいろな団体の地域の為の活動指針など、どの団体もご活躍されている様子を伺い、地域社会における青年の役割を改めて考えなおす有意義な催しだったように思われました。

メッセージ

★カワイイ子犬をさしあげます。
元血統書付きです。可愛いがって下さる方の連絡を待ちます。

総務委員会 熊沢まで

広報委員会より

今年度も残りわずかとなりましたが、広報委員会では各事業で撮影した写真を皆様にお分けいたしております。一枚50円です。会員の方の写真も多数ありますので、購入にご協力下さい。

この一年を振り返って!

地域事業委員会 立野 和明

本年度も残すところあとわずかとなりましたが
思えば地域事業委員会に配属され、あっと云うま
の一年でした。

まず、地域事業の最初の事業と云うのは、7月
に行なわれた“留学生のつどい”のプレイベント
と云うことでマハラジャを貸し切り、6月10日(日)
に一部、二部と二回に分けディスコパーティーを
行ないました。この企画は非常に盛況だったのを
今でも思い出します。次に行なったのは11月3日
の文化財清掃。皆さん額に汗をかき一生懸命清掃
に励んでいただきました。その時はボーイスカウ
トの少年達にも参加していただき感謝しておりま
す。12月には湊公園に於いて施設の子供達にも参
加して頂き“もちつき大会”を行いました。その
日は朝から風雨が強く、一体どうなることかと心
配しましたが、会員の皆さん、そして奥様方にも
多数参加して頂き、無事成功させる事が出来まし
た。これらの事業をするにあたり皆様からの協力
を得、また委員会一丸となる精神の賜だと思いま
す。私個人的には去年は“くんち”で精一杯事業
への参加はできませんでしたが、今後は一層の努
力をしたいと思います。また江頭委員長、山本副
委員長、一年間お疲れ様でした。

「卒業者を送る夕べ」のご案内

来る3月22日(金)、青年協会の卒業者を送る夕
べがニュー長崎ホテルで行なわれます。

今回は新趣向で、委員長はじめ委員会一同、最
後の例会ということで燃えに燃えております。皆
様方の熱い思いで卒業の方々の門出の席をお祝い

ニユーワード豆辞典

《マネー・ローンダリング》

麻薬等の不正取引が国際的に拡大しており、
この不正取引から資金を得た者が、資金の出所
や真の所有者をわからなくするために、金融機
関の口座に入金したり、金融商品を購入した
り、資金を口座から口座へ移動したりするこ
とをいう。

この資金洗浄を防止するため、国際連合等の各
種国際機関においてその対策が決定され、各国
において実施されている。我国においては、大

べっぴんさんいらっしやい!!



よこお みか
横尾 美香さん
(24才)

(有)熊澤商事 勤務
勤続1年

今回のべっぴんさんは総務委員会、熊澤悟君の
会社に勤務されていらっしやいます、横尾美香さ
んです。美香さんは2人姉弟の長女で水瓶座の女
の子。休日は友達と浜の町でショッピングを楽し
むのが好きだそうです。30才までには結婚をした
いと言う彼女、好きなタイプの男性は、やさしく
て抱容力のある、里見浩太郎さんのような男性が
タイプだそうです。自称：わがままな性格だと言
う彼女、お酒はぜんぜんダメだそうです、小柄
でかわいい声のすてきな女性でした。

思い出のアルバム



私は誰でしよう?

答えは2P

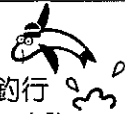
いたしましょう。

また、新たなOBとなられます皆様方との親睦
の意味でも先輩OBの方々のご参加を心からお待
ち申しあげます。よろしく、よろしく!!お願い申
し上げます!!

例会委員会

スポーツの春特集

【釣り同好会】



期待に胸膨らませ待望の五島へ釣行

連絡係 岩満 克弥

2月3日(日)、午前0時半、夜中にもかかわらず同好会メンバー5名友人2名計7名が目を輝かせ時津に集合。午前1時時津を出港し一路五島へ。

船内では、興奮と船のエンジン音と振動で身体を横にしているものの寝つけないまま午前4時半頃、釣り場へ到着。3名、2名、2名と3ヶ所へ分れて上がり早速まき餌をまき、仕掛けを作り竿を出す。第1投から10分後ぐらいであろうか、川口君の竿がしなる。1.4kgのクロである。幸先のいいスタートだ。その後田代会長、川口君と次々と型のいいクロをヒットさせている。私はといえば昼近くまで1枚も上げておらずゆっくり弁当を食べる気にもなれない。歴然とした腕の差である。

別の瀬に上がった山口君と一ノ瀬君の釣果はどうなのだろうかと気にかかる。納竿1時間半前になって田代会長の適切なアドバイスを受け待望の1投を釣り上げることができた。

午後2時納竿となり、全員が船内で合流した。各人の釣果を報告しあいながら船のエンジン音と振動も気にならないまま熟睡して帰路についた。

当日は風もなく、寒くもなく最高の釣り日和であり、同好会メンバーの日頃の行ないのよさに感謝し、改めて釣りの奥の深さを思い知らされた釣行だった。しかし、やっぱり五島はよかばい!!

【ゴルフ同好会】

2月20日 7時54分、滑石

コンペ結果

ゴルフ場。

小雪舞い散る中で、第4回田代会長杯は、スタートされました。

今回は、会員の親睦とメンバー発掘の為、現会員だけ

の参加でしたが、平日にもかかわらず、多数の参加で、コンペは大変盛り上がり、雪も止み、晴れ上がる程でした。

優勝	船越君
準優勝	桑田君
三位	田川俊君
ブービー	新ヶ江君
敢闘	桂君

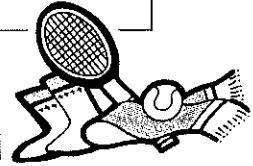
◆3月予定◆

3日(日) 島原ゴルフ場 7:30スタート

24日(日) 滑石ゴルフ場 12:00スタート

幹事: 田川(俊)・松尾(浩)

募 集



【テニス同好会】

◆N.Y.Aテニスクラブ、Aチーム・Bチーム同好会発足!!◆

この度、皆様の御協力を得、同好会を発足することができました。会員(家族)の交流と、体力の促進をモットーにしまして、第1回「みんなのスポーツ、さわやかテニス」と題しまして開催いたしますので御家族様揃って多数の御参加を申し上げます。

日時 平成3年3月26日火曜日

PM. 6:00~9:00(ナイター)

場所 松山市営テニスコート(クレーコート)

会費 1,000円(大人1人)

※駐車場は松山電停前の市営駐車場を御利用下さい。

服装は運動が出来るもの(スポーツウエア等)くつはテニスシューズもしくはスニーカー(滑りやすいものは危険です)。ラケットは各自用意していただければ幸いです。

【長崎中央ラグビースクール】

◆ラグビーしたい子集まれ!◆

長崎中央ラグビースクールは、元気な小学生(1~6年)を募集中!

練習 毎週日曜日午前10時~正午(2時間)

場所 県立女子短大グランド(新中川電停から徒歩3分)

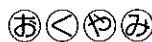
入校式 4月7日(日)午前10時から同グランドにて

※募集締切りは3月末

青年協会員で、お子さんにラグビーをさせたいと思われる方はどしどし入校させて下さい。(女の子でもいいです)

尚、指導員には現役の田川君、OBの黒瀬、森山がいます。

問い合わせは、現役の田川かOBの森山まで。



●OB福田さんのお父様が亡くなりました。

●OB江島さんのお父様が亡くなりました。

★編集後記★

湾岸戦争もようやく終わりました。3月になると一日一日春らしくなります。中東にも春は訪れるのでしょうか。今日まで広報誌を読んで下さいましてありがとうございます。本号をもちまして平成2年度広報委員会は解散いたします。次年度4月号からは、また新たなメンバーが皆様のお手元にお届けします。では、サヨウナラ